



地域おこし協力隊 活動状況報告



rosa rugosa

Japanese Rose cosmetics made in URAHORO.
We wish for beauty and the future.



ハマナスコスメのロゴマーク



ハマナスコスメの製品

地域おこし協力隊も3年目を迎えました森健太です。
桜の満開の二ユースが飛び交う中、北海道ではまだ雪の残る4月、浦幌町に新たな地域おこし協力隊が3名増えました。今年度からは「うらほろスタイル担当」と「常室ラボ担当」に分かれ、それぞれ事業を進めていきます。

これで地域おこし協力隊は7名となりました。私はうらほろスタイル【若者のしごと創造事業】担当として、ハマナスの栽培と商品開発を行い、地域での雇用の受け皿を生み出すことを目的に、ハマナスを主原料としたオーガニックコスメを開発し、これからの全国発売に向けて準備を進めております。全国発売に先立ち、第1弾とし

て【化粧水】【乳液】【美容液】の3種類を4月26日(木)に町内で先行発売し、今後は「留真温泉」と「道の駅うらほろ」で販売してまいります。

中学生の地域活性化案で、町の花に指定されている「ハマナス」を活用し、商品開発を通じてこの町を活性化したいというアイデアから始まりました。その後、うらほろスタイル推進地域協議会が、地域の経済団体所属の方、地域の事業者と一緒に若者の仕事創造検討委員会を通じて、ハマナスの栽培と商品開発を行うプロジェクトを平成27年度からスタートさせました。ハマナスの栽培にあたっては、商品開発のためだけではなく、地域住民が交流できる仕組みも一緒に作っていくことを念頭に置き、

ハマナスの植樹イベントを2年間、そして昨年度はハマナスの収穫イベントを開催しました。

ハマナスの商品開発では、浦幌町に住む20代から50代の男女にヒアリングを行い、商品開発の軸を決めました。

その中で、ハマナスのお菓子、ハマナスのハーブティー、ハマナスコスメの試作を重ね、ついにハマナスコスメを販売するまでとなり、着き、ようやく「地域で雇用の受け皿をつくる」スタートラインに立つことができました。

販売を通じて、浦幌町のPRや、浦幌町での働き方など発信していきたいと思っております。

地域おこし協力隊 森 健太 (もりけんた) 若者のしごと創造事業担当

今年に興味のスノーボードも1回しか行けませんでした。初めて北海道ニセコのパウダースノーを味わうことができ、その雪質に驚きました。海外の人が集まる理由。それがなぜなのか実際に体験して少しではありますが理解することができました。



● 地域おこし協力隊の活動を紹介する隊員紹介 Facebook ページ
☆北海道浦幌町地域おこし協力隊 ⇒ <https://www.facebook.com/urahoro.chiikiokoshi>